

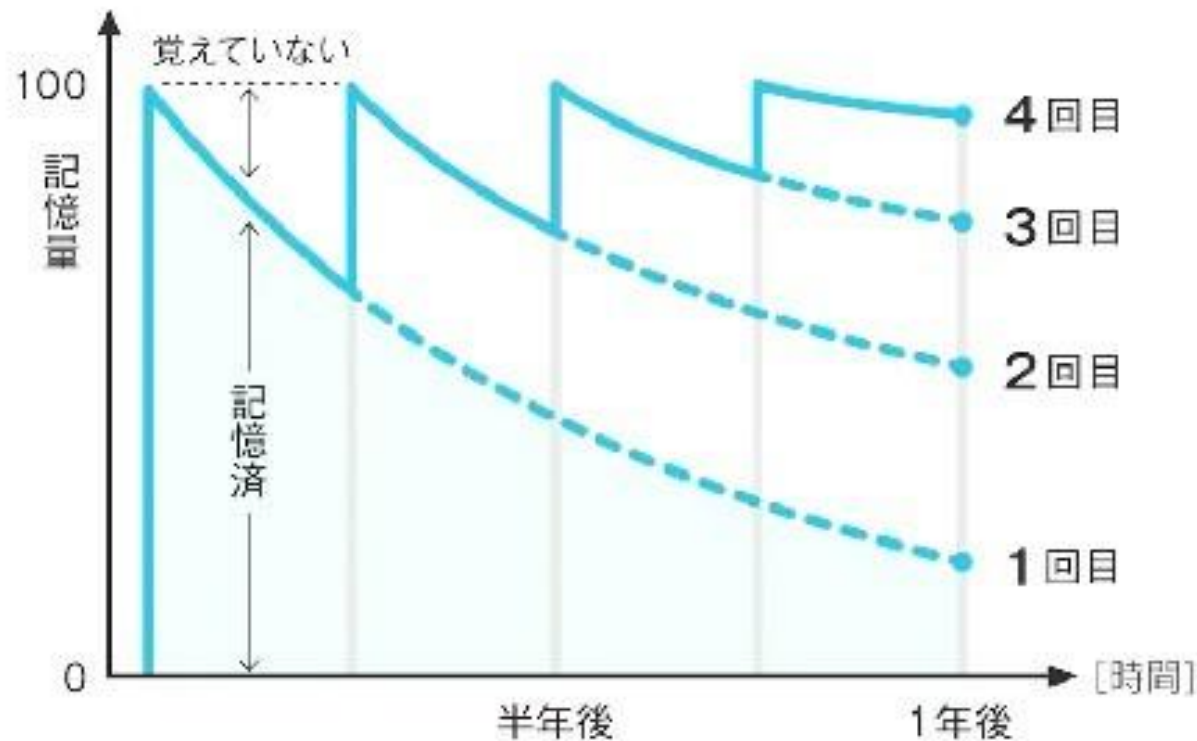
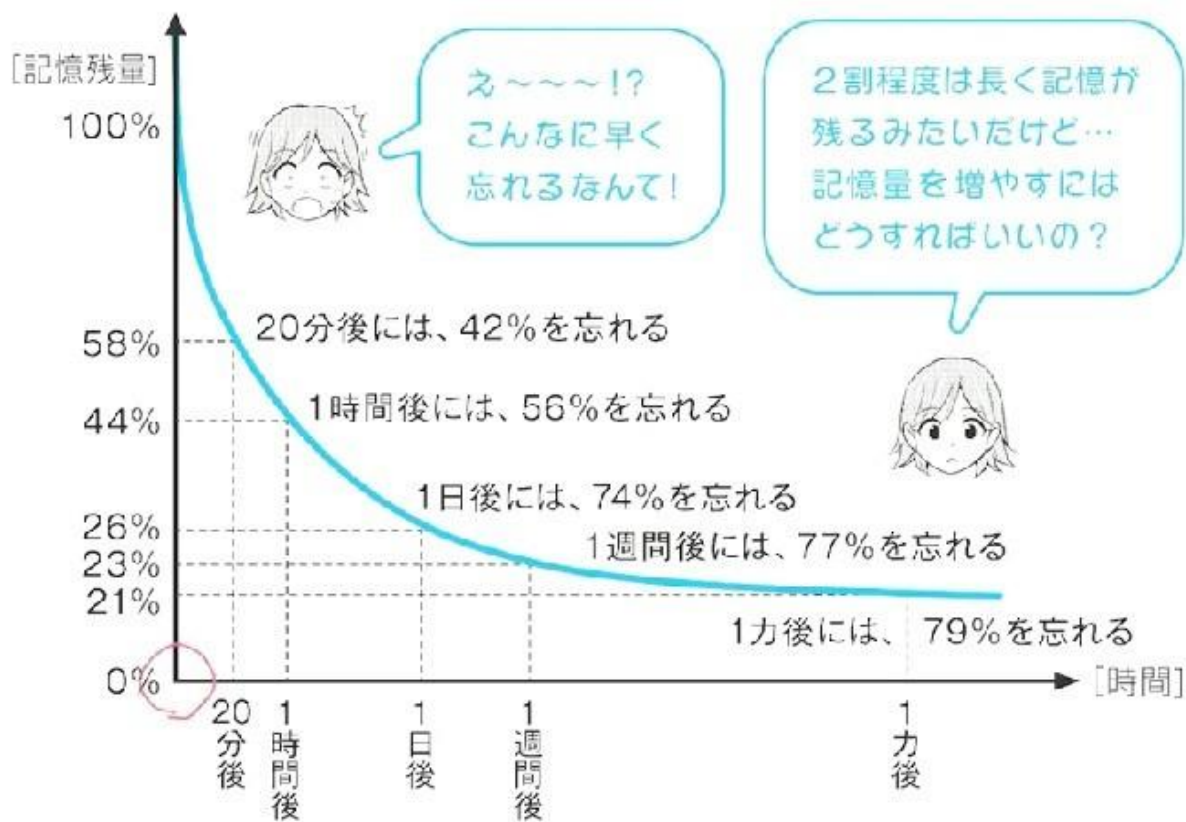
簿記の前に…記憶術（参考※簿記3級の試験範囲外）

○エビングハウスの忘却曲線

人間の記憶は忘れるようにできている。忘れかけた時に復習すると、記憶が短期記憶から長期記憶に移る。

良い例) 【本日】：テキストと例題 【翌日】：同じ例題を解く 【1週間後】：同じ例題を解く 【1か月後】：同じ例題を解く。

悪い例) テキストと例題を一通り解いてから最初の例題を解く(最初の方忘れる)。毎日同じ例題を解く(長期記憶にならない)。

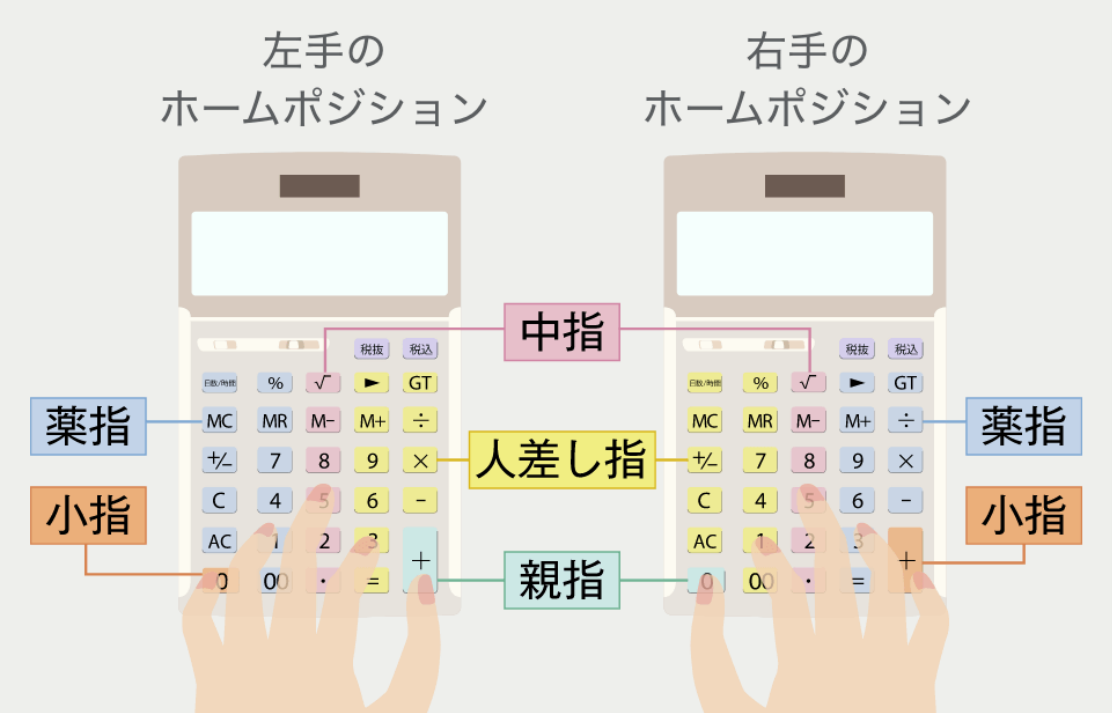


お勧めの電卓と打ち方（参考）

○お勧めの電卓、ホームポジション、打つ練習



JS-20WKA-GD-N
(色違い-SR-Nなど)
8,000円前後
※音が出るので設定で消す



ホームポジション
右手：左手で伝票をめくりながら打てる
左手：右手でペンを持ちながら打てる

慣れたらキーを見ずに



横

123456789+987654321+



縦

147258369+963852741+



対角線

192837465+918273645=
3333333330

となればOK

個人事業主の青色申告で必要な知識（参考）

○主要簿・補助簿の作成・保存(7年間)。 ○基礎控除58万円に加えさらに65万円控除を受けるための条件。

主要簿	仕訳帳（すべての取引を日付順に記載した帳簿）		65万円控除を受けるための条件
	総勘定元帳（仕訳帳の内容を勘定科目ごとに転記した帳簿）		
補助簿	補助記入帳 （仕訳の明細）	現金出納帳 当座預金出納帳 小口現金出納帳 売上帳 仕入帳 受取手形記入帳 支払手形記入帳	1 事業所得、または事業的規模の不動産所得がある（※） 2 「1」の所得に関連する取引について、複式簿記で記帳している 3 「2」にもとづいて作成した青色申告決算書（貸借対照表と損益計算書）を添付して青色申告をする 4 期限を守って青色申告を行う 5 現金主義による所得計算の特例を選択していない 6 e-Taxで確定申告を行うか、仕訳帳と総勘定元帳について、電子帳簿保存法が定める「優良な電子帳簿」として保存している
	補助元帳 （勘定科目の明細）	商品有高帳 得意先元帳（売掛金元帳） 仕入先元帳（買掛金元帳） 固定資産台帳	※事業所得と不動産所得の兼業の場合は、不動産所得が事業的規模である必要はありません。

←これらのうち、どれを使うかの○×問題が
日商簿記3級の第2問目で問われる。

←これらのうち、どれを使うかの○×問題が
日商簿記3級の第2問目で問われる。

○確定申告書(「第一表」と「第二表」)、青色申告決算書(貸借対照表1枚、損益計算書1枚、損益の内訳記入書2枚)、添付書類(本人確認書類、給与所得があれば源泉徴収票。その他。ただし電子申告で省略可)を提出。

弥生.青色申告に必要な帳簿とは？.https://www.yayoi-kk.co.jp/shinkoku/airoshinkoku/oyakudachi/chobo/ 3
弥生.青色申告に必要な書類の書き方は？.https://www.yayoi-kk.co.jp/shinkoku/airoshinkoku/oyakudachi/shinkokusho/

簿記の起源

○「帳簿記入」の略語。Bookkeeping(日本語で帳簿記録)の発音など諸説あり。

参考) 世界で最初に印刷された複式簿記の書物は、
1494年、イタリアの数学者で修道僧でもあるルカ・パチョーリ
によって執筆された『スムマ』と呼ばれる数学書である。

※複式簿記とは、取引を借方と貸方で記録する簿記の方式。
一方、単式簿記は、家計簿のような現金の収支など一部の
項目についてのみ記録したもの。



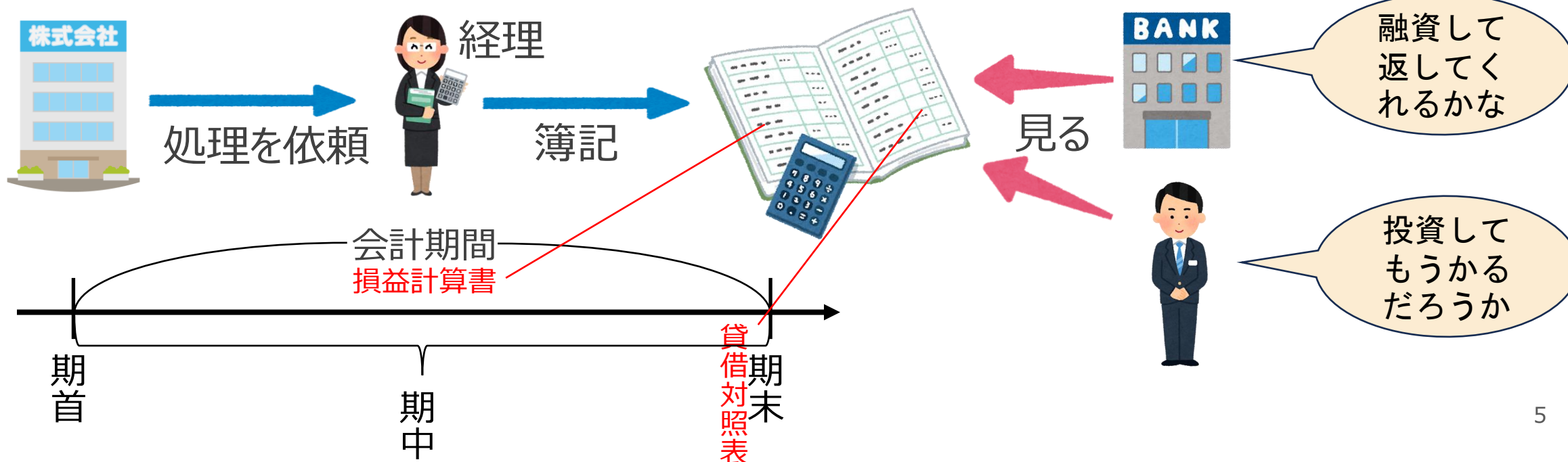
ルカ・パチョーリ
「簿記会計の父」
と呼ばれている。

その後1873年、福沢諭吉が西洋の複式簿記を翻訳し日本で初めて紹介した。
そのとき「debit」（借方）と「credit」（貸方）と訳した。
銀行の立場から見た複式簿記だったため、左にある「debit」(お客様から見たら借金
という負債だが、銀行から見たら貸し付けた資産)を「借方」と直訳してしまった。

簿記とその目的

○簿記は、商品の購入、販売、給料の支払いなどの経営活動を一定のルールに基づいて帳簿に記入する技術。

○簿記の目的は、一定期日の**財政状態**を明らかにする**貸借対照表**と、一定期間の**経営成績**を明らかにする**損益計算書**を作成すること。これらを見て、企業は経営の計画を立て、銀行や投資家は出資の決定を行う。



財務諸表(B/S, P/L) 資産、負債、純資産



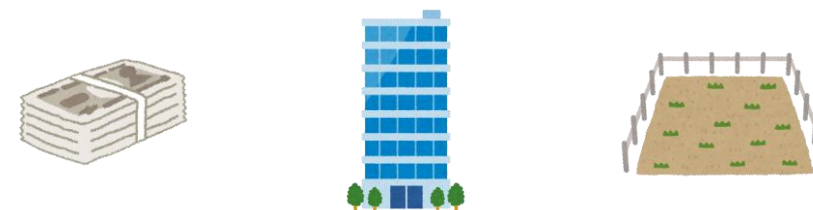
貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

○資産・・・所有するもののうち金銭価値であらせるもの。
例) 現金、建物、土地、他人振出小切手



・・・金銭などを受け取れる権利。
例) 貸付金、売掛金

○負債・・・金銭などを支払わなければならない義務。
例) 借入金 (かりいれきん)



○純資産・・・資産から負債を引いた金額。
例) 資本金、繰越利益剰余金
※簡単に言うとそれぞれ「もとで、もうけ」のこと。

財務諸表(B/S, P/L) 収益、費用、利益



貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

- 収益・・・純資産が増加する原因。
例) 売上、受取利息



- 費用・・・純資産が減少する原因。
例) 広告宣伝費、水道光熱費、旅費交通費



- 利益・・・収益から費用を引いた金額。ここでは純利益
(=最終利益=当期純利益)のこと。

財務諸表(B/S, P/L) 問題



貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

問題. 下記は資産、負債、純資産、収益、費用のどれか

- ①家賃収入
- ②給料
- ③10万円のパソコン
- ④会社側が払う社会保険料

財務諸表(B/S, P/L) 答

問題. 下記は資産、負債、純資産、収益、費用のどれか

- ①家賃収入
- ②給料
- ③10万円のパソコン
- ④会社側が払う社会保険料



貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

答. ①収益。受取家賃。現金預金という資産が増えるから。

②費用。払う側は現金預金という資産が減るから。

③税込10万円以上は資産。10万円未満は費用。
(参考 ただし、少額減価償却資産の特例で費用計上可能)

④費用。法定福利費。(参考 ただし、個人事業主の場合、プライベートな口座から払った場合は仕訳不要)

財務諸表(B/S, P/L) 答のつづき

さきほどの①と②について考える。
歴史上、増減を間違えないように仕訳で書くようにした。
①は100円とする。現金が増える場合は借方に現金と書く。

現金 100 受取家賃 100

勘定科目という

②も給料30円として仕訳をすると、現金が減るので貸方に。

給料 30 現金 30

すると、現金の合計は、借方から貸方を引いて70円

現金	
100	30
70	

← この図を勘定という

借方

り

貸方

し

貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

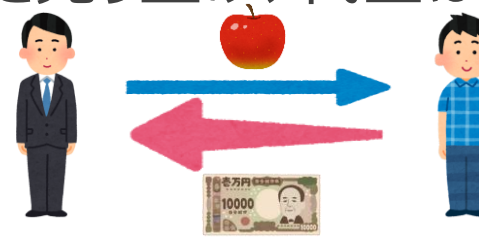
費用	収益
利益	

財務諸表(B/S, P/L)を思い浮かべると仕訳ができる

仕訳問題1 現金売上

○現金は資産、売上は収益は暗記する。

問題1. 商品100円を売り上げ、代金は現金で受け取った。



→ 現金は資産だ → 資産はB/Sで借方だ
→ 現金を受け取った → 現金が増えた
→ 資産が増えた → 借方を増やしたいので、借方に書く。

→ 売上は収益だ → 収益はP/Lで貸方だ
→ 売り上げた → 売り上げが増えた
→ 収益が増えた → 貸方を増やしたいので、貸方に書く。

答1. 現金 100 売上 100

借方 貸方
り し

貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

資産、負債、純資産、収益、費用、利益
とその場所は暗記する。

仕訳問題2 売掛金の増加

借方

り

貸方

し

貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

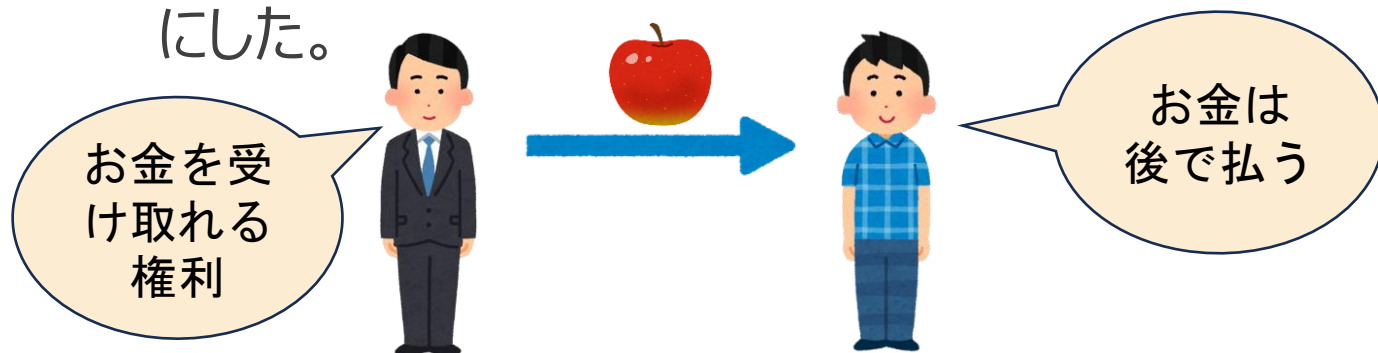
損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

○売掛金は資産は暗記する。

売掛金とは、商品を買ったがまだお金をもらえていない、すなわち、将来、商品の代金を受け取れる権利のこと。

問題2. 商品100円を売り上げ、代金は後日受け取ることにした。



- 商品の未収入金(売掛金)は資産だ
- 資産はB/Sで借方だ → 売掛金が増えた
- 資産が増えた → 借方を増やしたいので、借方に書く。

答2. 売掛金 100

売上 100

仕訳問題3 売掛金の回収

問題3. さきほどの売掛金のうち80円を回収した。

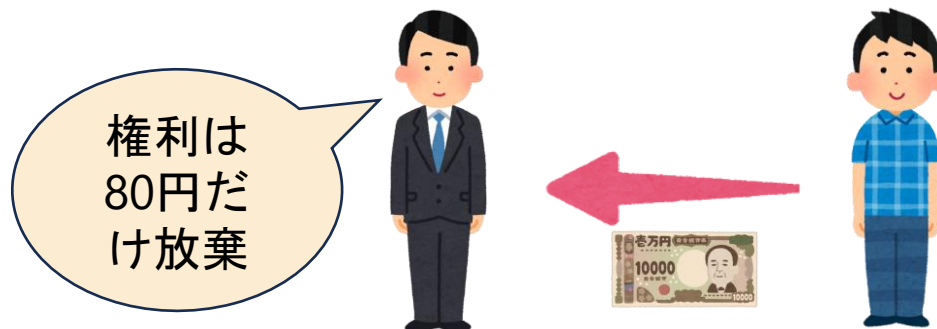


貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	



- 売掛金は資産だ → 資産はB/Sで借方だ
- 売掛金を回収とは、商品の未収入金が回収できた、つまり、売りかけた商品が現金化できたということ
- 売掛金という資産を減らしたので、逆側の貸方に書く。

答3. 現金 80 売掛金 80

これは、借方にあった売掛金100のうち80が現金に変わったということ。

仕訳問題4 仕入、買掛金



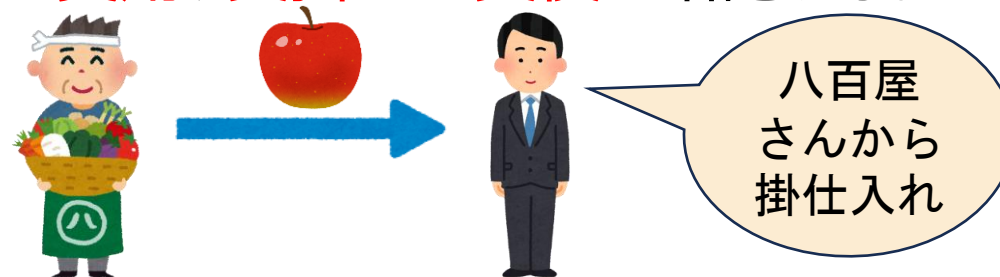
貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

○仕入は費用、買掛金は負債は暗記する。



問題4. 商品50円を仕入れ、代金は後日払うことにした。

- 商品の未払金(買掛金)は負債だ
- 負債はB/Sで貸方だ → 買掛金が増えた
- 負債が増えた → 貸方を増やしたいので貸方に書く。

- 仕入れは費用だ → 費用はP/Lで借方だ
- 費用が増えた → 増やしたいので借方に書く。

答4. 仕入 50

買掛金 50

仕訳問題5 給料



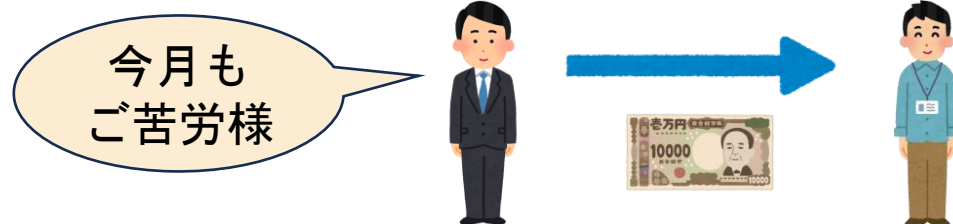
貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

資産	負債
	純資産

損益計算書 (Profit and Loss statement, P/L)

費用	収益
利益	

○給料は費用は暗記する。



問題5. 従業員に給料30円を現金で払った。

→ 給料は費用だ → 費用はP/Lで借方だ
→ 給料が発生した → 費用が発生した
→ 借方を増やしたいので、借方に書く。

→ 現金は資産だ → 資産はB/Sで借方だ
→ 現金で払った → 資産が減った
→ 借方を減らしたいので、逆側の貸方に書く。

答5. 給料 30

現金 30

勘定

○さきほどの回答の仕訳を現金勘定に書いてみよう。

答1.	現金 100	売上 100
答2.	売掛金 100	売上 100
答3.	現金 80	売掛金 80
答4.	仕入 50	買掛金 50
答5.	給料 30	現金 30

現金	
100	

○仕訳で現金が借方にあるので、勘定の借方に100と書く。

勘定

○さきほどの回答の仕訳を現金勘定に書いてみよう。

答1. 現金 100

答2. 売掛金 100

答3. 現金 80

答4. 仕入 50

答5. 給料 30

売上 100

売上 100

売掛金 80

買掛金 50

現金 30

現金	
売上	100

○仕訳で現金が借方にあるので、勘定の借方に100と書く。

○現金の相手科目である売上を書く。

勘定

○さきほどの回答の仕訳を現金勘定に書いてみよう。

答1. 現金 100
答2. 売掛金 100
答3. 現金 80
答4. 仕入 50
答5. 給料 30

売上 100

売上 100
売掛金 80
買掛金 50
現金 30



現金	
売上 100	

○仕訳で現金が借方にあるので、勘定の借方に100と書く。

○現金の相手科目である売上を書く。
注意：貸方の「売上 100」を書くのではない。

勘定

○さきほどの回答の仕訳を現金勘定に書いてみよう。

答1.	現金 100	売上 100
答2.	売掛金 100	売上 100
答3.	現金 80	売掛金 80
答4.	仕入 50	買掛金 50
答5.	給料 30	現金 30

現金			
売上	100	給料	30
売掛金	80		

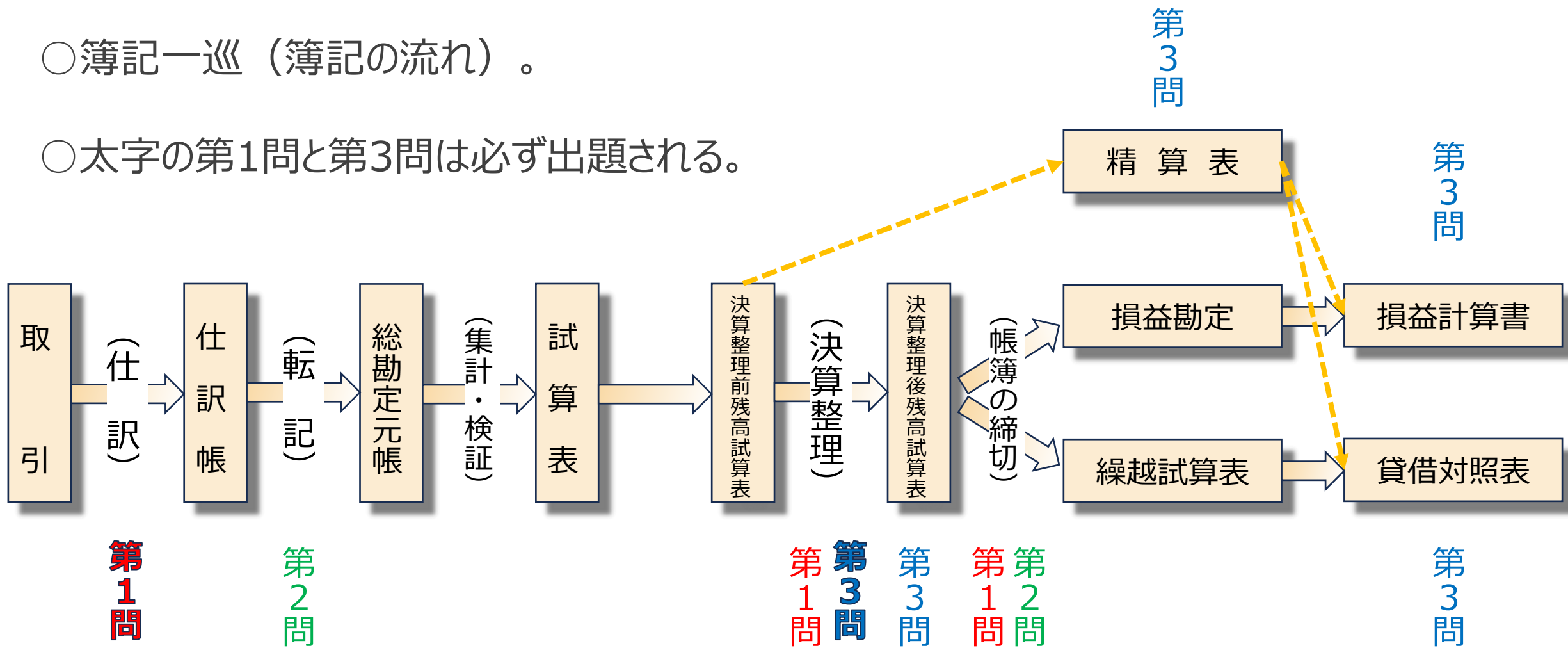
○仕訳で現金が借方にあるので、勘定の借方に100と書く。

○現金の相手科目である売上を書く。
注意：貸方の「売上 100」を書くのではない。

○他も同じように書く。
このように仕訳から勘定に書き写すことを転記¹⁹という。

簿記一巡と、簿記3級の主な出題範囲

- 簿記一巡（簿記の流れ）。
- 太字の第1問と第3問は必ず出題される。



簿記3級の出題内容、解く順と時間配分

○全部で60分。それぞれの問の時間配分、内容、解く順は下記の通り。

- ・**第1問** 20分くらい（17分が目標）。仕訳問題が15問。
- ・**第2問** 15分。勘定記入、帳簿の締め切り、どの補助簿を使用するか○をつけるなど。
- ・**第3問** 25分。精算表、損益計算書/貸借対照表、決算整理後残高試算表のどれか。
商品ボックス図で攻略、貸倒引当金や利息は計算する。

第2問は鬼門。何が出るかわからないので、**第1問**、**第3問**、**第2問**の順に解くのがお勧め。
商品有高帳と、空欄の穴埋め(理論)問題以外はほぼすべて仕訳で解ける。

今後のテーマ

○仕入諸掛り、売上諸掛り

○現金過不足、当座借越

○補助簿の○×問題

○前払金、仮払金

○消費税、法人税

○利息の計算

○商品有高帳(先入先出法など)

○勘定の締め切り

○売上原価の算定(三分法)

○貸倒引当金、手形(電子記録債権)

○減価償却、有形固定資産

○経過勘定(未収、未払、前払、前受)

○精算表、財務諸表の作成

○模擬試験を一緒に解く